

平成30年度 「言語聴覚の日」イベント報告



東京都

言語聴覚の日イベント「いまを生きるワークショップ」開催報告

当士会は2018年9月1日に「いまを生きるワークショップ」を開催いたしました。

例年、言語聴覚の日のイベントは一般の方々向けに当事者講演会を行なって来ましたが、次代を担う言語聴覚士を質量ともに増やすためには、小学生～高校生などの若年層から啓発するとともに、近接領域に興味を持つ学生さんに、我々の領域に少しでも多く接してもらう必要があるのではないかと考え、今年度は委員会として若年層への啓発活動として、今年度は複数の高校・中学校に言語聴覚士に関する出張授業を行う機会を得ました。

そこで、今年度の言語聴覚の日には、次年度以降のイベントに向けて、会員を対象に出張授業の模擬授業とあわせて、啓発活動のアイデアを出していただくというワークショップの企画をたてました。

中学校・高校へのお出張授業（言語聴覚士の仕事紹介）の模擬授業は、どう伝えるかだけでなく、興味を持ってもらうためにはどのようなコンテンツがあれば良いのか？と考えさせられる内容でした。

そして、今後の啓発活動に関してもディスカッションを行いました。イベントを体験した「ひとり」から複数の方々に波及していくような、わくわくする企画がいくつかアイデアとして出てきました。

今後のイベントがより良いものとなるよう、継続検討していきます！

一般社団法人 東京都言語聴覚士会
言語聴覚の日委員会
小林 祐貴